

かじま

令和6年度後期「一小アンケート」の集計結果と考察

年末には、一小アンケート（教育アンケート）への御協力をありがとうございました。この1年間を、一小アンケートの結果から振り返りたいと思います。今後に向けて貴重な御意見として活用させていただきます。

【保護者・子ども・教職員のアンケート結果から】

※数字は「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計の割合（％）です。95％以上は赤色、80％未満は水色で表しています。（ ）は前期と比較した数値で、+3％のものを橙色で、-3％のものを緑色で表しています。

質 問 項 目	児童	保護者	教職員
自分の思いが相手に伝わるように自分なりの方法で表現している。	88.7(+1.3)	91.2(+0.3)	94.7(+2.4)
自分や他の人の好さを認め、自分や他の人を大切にし、協力して過ごそうとしている。	94.4(+0.8)	96.3(+1.6)	97.4(+2.5)
失敗を恐れずに目標に向かって粘り強く取り組もうとしている。	83.4(+0.4)	77.0(+0.4)	86.8(-0.3)
学校は楽しい。（楽しく生活できるように配慮している。）	92.4(+0.5)	96.5(+0.7)	100(±0)
授業で「分かった」「できた」と思う。（そう実感できる授業をしている。）	95.3(+2.0)	89.3(-0.8)	100(+5.3)
自分で計画を立てて勉強している。（計画的にできるよう声を掛けたり見守ったりする。）	73.3(-2.2)	65.4(+2.0)	87.9(-1.0)
授業でICT機器を活用している。	89.8(+6.7)		88.9(+2.0)
家で学習のためにタブレットを活用している。（2～6年生のみ）	61.0(+4.7)	66.7(+6.7)	56.3(+0.7)
友達も自分も大切にしている。	94.6(+1.0)	97.5(+1.2)	94.9(+5.1)
友達・先生・地域の方に自分から挨拶する。	89.8(+1.9)	81.6(+3.5)	87.2(-0.3)
1日1回以上、外で運動したり遊んだりしている。（進んで運動している。）（配慮している。）	83.8(+5.1)	71.3(-1.0)	90.9(-1.2)
運動やスポーツをすることが好きだ。	82.6(+1.1)		
地震や火事などが起きたとき、自分の命を守るためにはどう行動すればよいか分かる。	94.9(+0.0)	85.0(+2.0)	97.2(-0.2)
一小は、いじめをゆるさない学校だ。（いじめをゆるさない取組をしている。）	89.8(+6.0)	97.5(+2.3)	100(±0)
困ったときに相談できる先生が一小にはいる。（親身になって相談に応じている。）	89.8(-1.2)	95.1(+1.8)	100(±0)
先生は、あなたの気持ちを受け止め、がんばりを認めてくれている。（認めている。）	94.2(-0.7)		100(+2.6)
先生の授業は分かりやすい。（工夫している。）	96.3(-0.2)	88.9(-0.2)	97.1(-0.2)
学校のきまりを守って生活している。（きまりは適切である。）	91.0(+1.8)	97.5(+1.2)	89.5(+2.3)
授業の中で今までの学習や自分を振り返りながら考えることができた。（できるようにした。）	88.3(+0.2)		97.1(-0.2)
学校だより・ホームページ等で学校の様子が分かる。（様子を伝える工夫に取り組んでいる。）		94.5(+1.0)	90.9(-9.1)
一小は保護者や地域と協力して子どもたちを育てている。		97.3(+1.1)	91.7(-3.2)
一小は安心して子どもを任せられる学校だ。		98.2(-0.1)	
自分にはよいところがある。	83.8(+3.8)		
人が困っているときは進んで助けている。	90.8(+2.5)		
子どものICT機器の使い方を把握している。		85.4(+0.7)	

《成果》

前期に引き続き、多くの項目で90%を超える高い数値結果となり、多くの項目で、前期よりも数値の向上が見られました。特に「学校は楽しい」「授業で分かった・できたと思う」など、学校生活の根幹となる部分の数値が高く、子どもたちにとって居心地の良い、安心して学習に臨める学校であることが分かり、うれしく思います。また、課題であった自己肯定感に関する項目「自分にはよいところがある」では、+3.8%と改善が見られてきました。これからも子どもたちに寄り添い、よりよい学校になるように目指していきます。

令和6年度は重点目標【O.O.U.P.】のもと、各委員会からコンサートや集会、大会など工夫を凝らした自主的なイベントが企画され、全校皆で楽しむことができました。また、各学年でも同中学校区の富士中央小学校との交流学习や、地域教材を活かした校外学習など様々な新しい取組も行い、子どもたちの輝く姿がたくさん見られました。『これまで取り組んできたから行う』のではなく、子どもたちの思いや教育的効果を大切に、新しい視点で今後も挑戦し続けていくことで、さらに「学校が楽しい」と子どもたちが思えるようにしていきたいと思っています。



【クリスマスコンサートの様子】



【長縄大会の様子】

《課題と対策》

「自分で計画を立てて学習する」が前期よりも数値が下がり70%台、ICT機器に関する項目は60%台となり、課題となっています。

「自分で計画を立てて学習する」に関しましては、学年の発達段階に応じて、どのように自分で計画を立てられるのかをさらに検討し、子どもたちをサポートしていきたいと思っています。ICT機器に関しても、今後も学年の発達段階に応じて無理のない効果的な使用方法を検討していきます。

その他、課題として現れた項目に関しまして今後も検討を重ね、来年度の教育活動につなげていきます。

【保護者の皆様からいただいた御意見について】

たくさんの御意見・励ましのお言葉を本当にありがとうございました。ここでは、多かった質問や繰り返しいただいている質問について回答をさせていただきます。

お弁当の日が多くて大変。暑い時期のお弁当が心配。

： お忙しい中、子どもたちのためにお弁当の御用意をありがとうございます。御負担を掛けていて心苦しいのですが、富士市はどの学校も給食の回数が年間180回と決まっています。どの日を給食にするかは各校の裁量となっており、給食を提供できない日は午前中までの日課としたり、お弁当の日として午後までの授業としたりしています。また、授業時数や授業日数も学習指導要領や市の方針で決まっており、授業日数（令和6年度は富士市は204日）、授業時数なども考慮して、午前までの日課にしたり、午後までの日課にしたりして対応しております。

本校では、これまで、なかよしタイム（縦割り活動）を昼に行う日や遠足などの行事の日を中心にお弁当の日を設定し、子どもたちの活動時間を十分に確保するためにお弁当の日を活用させていただいておりました。今回、保護者の皆様からいただいた「お弁当の負担」の御意見について、教職員で検討し、来年度はなかよしタイムの際もお弁当とせず、給食で対応し、お弁当の日をできるだけ減らすことにいたしました。来年度は遠足と遠足の予備日、6年生感謝の会の3日間のみお弁当の日とし、給食を提供できない残りの日は、午前中までの日課とすることになりました。主に月末4時間の日を特4日課とし、11時50分で下校いたします。御了承ください。

トイレなど施設が古くてかわいそう。遊具が使えなくてかわいそう。新しくしてほしい。

： 施設の老朽化に伴う修繕は、その都度、市の教育委員会へ依頼しております。市も決められた予算の中で、順番に各校の修繕等してくださっていますので、すぐに対応することは厳しいですが、繰り返しお願いはしていきます。学校では、清掃等で子どもたちが安心

して使えるように清潔を保っていきたいと思います。PTAの奉仕作業や、ふれあい協力員という形でのボランティア活動で、子どもたちと教職員の力だけではきれいにきれない部分は保護者の皆様にお力をお貸しいただければありがたいです。御協力どうぞよろしくお願いいたします。

まちコミの欠席連絡は翌日等のものを事前に行ってよいのか。

： 欠席等の連絡のまちコミ入力に御協力くださりありがとうございます。まちコミの欠席連絡機能は翌日まで入力することが可能ですので、御活用ください。事前に分かっているお休みに関しましては連絡帳等で御連絡くださることもありがたいです。よろしくお願いいたします。

なお、まちコミでの欠席の確認は、各担任が午前7時50分頃いたしますので、この時刻までに御入力をお願いいたします。午前7時50分を過ぎましたら電話での御連絡をお願いいたします。子どもたちの所在確認（子どもたちの安全）のためにも、遅刻や欠席の際は必ず御連絡くださいますよう御協力ください。なお、欠席が続いた場合や気になる点がある場合には、学校から連絡させていただく場合もあります。

タブレットの使用時間制限を短くしてもらいたい。または、長くしてもらいたい。など

： タブレットの使用時間についても賛否両論、そして、使用方法についても様々ないただきました。

富士市では、小学生は夜の9時以降タブレットやスマートフォン等を使用しないというきまりが、PTA連絡協議会によって示されています。本校では、子どもたちが正しく、安全に情報機器を使用できるように、児童用タブレットの家庭での使用について、午後9時以降から翌日の午前7時まではインターネットが利用できなくなるよう制限を設けたり、学習に関係することのみに使用するように繰り返し話をしたりしています。御家庭によって、様々なライフスタイルがあるかとは思いますが、子どもたちを守るために、使用制限につきまして御理解いただければと思います。

アンケート項目「子どものICT機器の使い方を把握している」では、85%の御家庭で把握しているとお答えいただきました。引き続き、御家庭でもタブレットやスマートフォン等のルールや利用状況などを話題にいただき、タブレットの利用の仕方について考えていただけると幸いです。

皆様からいただいた御意見は全て、本校の全教職員が目を通しております。個別の事柄も含めて検討し、今後の教育活動につなげて参ります。

令和6年度の学校評価の結果をもとに、令和7年度の教育活動を検討いたしました。

赤字は令和6年度より変更する部分です。

学校教育目標

しなやかに挑み続ける ～支え合い 一步前に進む子～

重点目標

「(〇〇) UP！」

富士中校区共通の「身に付けたい資質・能力」のうち「積極性」を「判断力」へと3校共通で変更いたしました。

以上の目標のもと、令和7年度の教育活動を行ってまいります。